

夏休みに収穫できるモモの中、晩生品種

最近は各地で地産地消の動きが活発化していますが、美味しい地元産の果物は季節感があり、店頭でも人気の高い商品です。

しかし、夏の代表的な果物の一つであるモモの県内栽培面積は7ha程度と、まだ少ないのが現状です。

今回は夏休み期間となる7月中下旬から8月下旬に収穫できる、モモの中晩生品種の栽培試験結果について紹介します。

<栽培品種>

「あかつき」、「山根白桃」、「川中島白桃」、「ゆうぞら」の4品種で試験を行いました。

<栽培結果>

開花期は栽培比較を行った4品種ともほぼ同時期で、開花盛期は4月10日～12日でした。(表1)

収穫期は「あかつき」が7月23日～30日、「山根白桃」8月8日～14日、「川中島白桃」8月10日～17日、「ゆうぞら」8月17日～23日で、この4品種で8月上旬を除き、

7月中下旬～8月下旬まで継続出荷が可能でした。(表2)

各品種とも植付け2年目で初結実し、8年生樹の10a当り収量は「山根白桃」900kg、「あかつき」・「ゆうぞら」で約1,000kg、「川中島白桃」で1,500kgでした。(図1)

<栽培上の留意点>

1. 「川中島白桃」は無花粉品種なので、結実させるには有花粉品種の混植が必要です。
2. 各品種ともに結実性が極めて良いので、大果生産と摘果作業の省力化を目的とした摘蕾作業を実施して下さい。
3. 「山根白桃」は年により裂果が若干発生します。また、「川中島白桃」は収穫が遅れると果肉障害が発生します。
4. モモ栽培では縮葉病防止のための休眠期防除が重要です。また、夜蛾による吸汁被害や灰星病の発生防止のため、5月下旬に袋かけを行います。

(農試 果樹 長澤清孝)

表1 各品種の樹特性と開花期

品種名	樹姿	樹勢	花粉の多少	花粉の有無	開花期*		
					始	盛	終
あかつき	直	強	多	有	4/5	4/10	4/13
山根白桃	やや直	中	多	有	4/7	4/11	4/13
川中島白桃	やや直	強	多	無	4/7	4/12	4/13
ゆうぞら	やや直	中	多	有	4/7	4/11	4/14

* : 平均値 (2000～2004年)

表2 各品種の収穫期と果実特性

品種名	収穫期*		果重* (g)	横径* (mm)	糖度* (Brix%)
	始期	終期			
あかつき	7/23	7/30	235	92	12.8
山根白桃	8/8	8/14	263	92	14.5
川中島白桃	8/10	8/17	266	84	14.9
ゆうぞら	8/17	8/23	232	81	14.2

* : 平均値 (2000～2004年)、** : 2004年

